

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社テクノホールディングス	コード	7037
提出日	2026/3/3	異動(予定)日	2026/3/19
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会(2026/3/19付)において、社外役員の選任議案が付議されるため。		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の 同意			
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当 なし		
1	古賀 光雄	社外取締役	○														○	新任	有	
2	柳瀬 隆志	社外取締役	○														○	新任	有	
3	大崎 麻子	社外取締役	○														○	新任	有	
4	本郷 謙	社外取締役	○														○	新任	有	
5	穂東 洋一	社外取締役	○															△	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項はありません。	公認会計士及び経営者としての豊富な知見と経験を有しており、2015年より当社の社外監査役を務めております。財務・会計のみならず、ガバナンス全般に対する高い見識を活かし、独立した立場において、取締役の職務執行の監視および取締役相互の監督状況を監査することで、当社の健全で持続的な成長に貢献いただけるものと判断し、選任しております。 また、同氏は上記項目に該当しておらず、経営陣から独立しているため、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定いたします。
2	該当事項はありません。	長年にわたり複数企業で代表取締役社長を務めた経営経験に加え、DXに関する豊富な知見を有しております。2020年より当社の社外取締役として、これらの経験を活かした助言により経営戦略やDX推進に寄与いただくとともに、独立した立場から経営監視機能を果たしていただけるものと判断し、選任しております。 また、同氏は上記項目に該当しておらず、経営陣から独立しているため、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定いたします。
3	該当事項はありません。	国際連合での勤務経験をはじめ、政府、自治体、大学、企業等、多方面にわたり活躍しており、ジェンダー分野における高度な専門知識と豊富な知見を有しております。社外取締役として、独立した立場からその専門性を活かして、当社の経営理念の体現とその事業展開のさらなる推進に貢献いただけるものと判断し、選任しております。 また、同氏は上記項目に該当しておらず、経営陣から独立しているため、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定いたします。
4	該当事項はありません。	九州旅客鉄道株式会社をはじめ、複数の企業で代表取締役を務めた経営者としての豊富な知見と経験を有しております。それらを活かした実効性のある助言により、経営戦略や事業運営の充実と発展に寄与いただくとともに、独立した立場から当社の健全で持続的な成長に貢献いただけるものと判断し、選任しております。 また、同氏は上記項目に該当しておらず、経営陣から独立しているため、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定いたします。
5	穂東洋一氏は、2018年まで、当社の主要な取引先である株式会社西日本シティ銀行の業務執行者でした。	金融機関での長年の経験において、財務・会計・金融に関する豊富な知見と経験を有しております。加えて、審査部門や事業再生の場での取締役経験に基づく財務・リスク管理力と経営監視力を備えており、社外取締役として、その専門性を活かし監督機能を発揮いただけるものと判断し、選任しております。また、同氏は当社の主要な取引先である株式会社西日本シティ銀行において2018年まで業務を執行しておりましたが、現在は別法人(九州債権回収株式会社)に在籍しており、出身会社の意向に影響されることなく、独立した客観的な立場から職務を遂行いただけると判断しております。また、経営陣から独立しているため、一般株主と利益相反が生じるおそれもないものと判断し、独立役員として指定いたします。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。

※6 独立役員を1名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を1名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範に違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。